

## 東カリブ諸国機構（OECS）6か国月間情勢報告（2023年4月）

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

4月の東カリブ諸国機構（OECS）6か国（注）の内政、経済、外交月間報告は以下の通り。

（注：アンティグア・バーブーダ（アンティグア）、ドミニカ（国）、グレナダ、セントルシア、セントクリストファー・ネイビス（セントキッツ）、セントビンセント及びグレナディーン諸島（セントビンセント））

### 1. 概況

- （グレナダ）ミッチェル首相は兼務している財務大臣の所掌を、デニス・コーンウォール現公共事業・インフラ・民間航空・運輸大臣に引き継ぐ。
- （セントビンセント）日本政府は、セントビンセントにおける水産業のさらなる発展のため、約230万米ドルの無償資金協力を実施した。水産業におけるインフラの技術的進歩のための機器調達に向けられる。
- （セントビンセント）現在、セントビンセントは台湾に5億7,790万東カリブドル（約248万米ドル）の債務を負っており、この金額は、2022年9月の9,990万カリブドルから急増した。
- （セントビンセント）ゴンサルベス首相は、トリニダード・トバゴで開催された地域犯罪シンポジウムにて、一部の犯罪に対する死刑導入を改めて要求した。
- （アンティグア）23年2月までの過去2か月間で、消費者物価指数は5.9%、食料価格指数は10.5%上昇した。
- （アンティグア）アンティグアは、2023年～25年の世界税関機構（WCO）財務委員会の議長に全会一致で選出された。
- （アンティグア）アンティグア政府は、カメルーン人等への労働許可証発行手数料の免除を発表。
- （セントキッツ）セントキッツ政府は、4日の国民議会において、台湾の国際舞台への参加を支持する決議案を提出し、台湾政府及び国民との継続的連帯を表明した。

### 2. 内政

#### （1）新型コロナウイルス

- （8日アンティグア報道）陛下の刑務所（His Majesty's Prison）内でコロナ感染が確認された。
- （19日セントビンセント報道）保健・健康・環境省によると、セントビンセントで現在確認されているコロナ陽性者は2名。

#### （2）その他内政

- （4日グレナダ報道）グレナダでは急性胃腸炎が発生し、急性呼吸器感染症も多発している。
- （4日グレナダ報道）ミッチェル首相は兼務している財務大臣の所掌を、デニス・コーンウォール現公共事業・インフラ・民間航空・運輸大臣に引き継ぐ。
- （16日ドミニカ報道）午前7時半ごろ、ドミニカを含む複数のカリブ諸島でマグニチュード5.0の地震が発生。
- （26日ドミニカ報道）家庭内暴力の被害者の保護強化を目的とした新法の導入が国会で承認された。

### 3. 経済

- （2日セントルシア報道）フザリウム属菌によって引き起こされる立ち枯れ病の再発により、バナナやオオバコの生産が脅かされている。
- （4日グレナダ報道）農業・土地・漁業協力組合省は、国連食糧農業機関（FAO）と連携し、グレナダにおけるデジタル農業と強靱な農業食品システムを促進する2つのプロジェクトを開始した。
- （5日セントビンセント報道）セントビンセント及び台湾政府は、「全国二次道路整備計画」の実施に関する融資契約、及び高等教育協力に関する覚書の調印式を行った。
- （5日アンティグア報道）23年2月までの過去2か月間で、消費者物価指数は5.9%、食料価格指数は10.5%上昇した。
- （6日セントビンセント報道）台湾政府は、今後3年間、セントビンセントにおける高等教育・訓練に毎年1,000万米ドルの支援をすると発表。
- （7日セントビンセント報道）台湾は非感染性疾患（NCDs）への対応を支援すべく、民間財団を通じてセントビンセント保健省に車いす120台や歩行器80台、杖200本などの物資を寄贈した。
- （8日グレナダ報道）グレナダは、保健システムを強化するため、カリブ開発銀行を通じて欧州投資銀行から997万米ドルの資金提供を受ける。
- （11日セントキッツ報道）IMFは、23年のGDPを4.5%成長、24年を3.8%と見込んだ。
- （12日セントビンセント報道）現在、セントビンセントは台湾に5億7,790万東カリブドル（約248万米ドル）の債務を負っており、この金額は、2022年9月の9,990万カリブドルから急増した。
- （13日アンティグア報道）IMFが発表した報告書によると、アンティグアの成長率は23年には5.5%で、24年には5.4%にやや低下する見込み。更に、本年インフレ率の低下が見込まれる。
- （14日セントルシア報道）セントルシアは、地域社会に根ざした取り組みや開発プロジェクト実施に向けた選挙区開発プログラムに対し、台湾から1,850万東カリブドル（約680万米ドル）の資金援助を受けた。
- （18日セントキッツ報道）セントキッツと英国海洋情報部は、海の安全性を

高めるための二国間協定を締結した。

●（20日セントキッツ報道）台湾は毎年人間開発プロジェクトにあてる資金提供を行い他国との二国間関係強化を行っており、20日にはセントキッツに対し、地域振興プロジェクトや高齢者デイケアなどへの資金援助として150万米ドルを寄付した。

●（24日OECS報道）17日、アンティグアは、第8回OECS人間・社会開発技術諮問委員会（TAC）会合を主催した。

●（27日ドミニカ報道）ドミニカ政府は、カリブ地域初となる大規模なグリーン水素地熱開発を開始するための枠組み協定に署名した。

#### 4. 外交

●（1日セントキッツ政府発表）セントキッツ外務省は、台湾との強固なパートナーシップ継続に関する声明を発表。

●（3日セントビンセント報道）日本とセントビンセントは「経済・社会開発計画」合意書に調印した。

●（4日セントビンセント報道）日本政府は、セントビンセントにおける水産業のさらなる発展のため、約230万米ドルの無償資金協力を実施した。水産業におけるインフラの技術的進歩のための機器調達に向けられる。

●（5日グレナダ報道）グレナダ観光局（GTA）幹部は、米フロリダ州で開催された世界最大のクルーズ産業イベント「Sea-trade Cruise Global Conference」に出席した。

●（6日ドミニカ報道）ドミニカのヘンダーソン外務大臣は海南省にて中国の秦剛国務委員兼外相と会談し、中国とドミニカの二国間関係の強化を表明した。

●（11日セントキッツ（ドミニカメディア）報道）中国はホンジュラスと国交を樹立したことを受け、台湾政府を承認するカリブ地域の4か国（ハイチ、セントキッツ、セントルシア、セントビンセント）に対し、「一つの中国」政策の導入を強く呼びかけた。一方で、セントキッツ政府は、4日の国民議会において、台湾の国際舞台への参加を支持する決議案を提出し、台湾政府及び国民との継続的連帯を表明した。

●（11日グレナダ報道）24年、当地域の大規模な陸上競技大会「カリフタ大会」がグレナダで開催されることが決定。

●（17日グレナダ報道）英国メディアBBCの元ジャーナリスト、トレベリアン氏は、チャールズ国王と英国政府に対し、奴隷貿易との歴史的な繋がりに関して謝罪するよう求めた。

●（17日アンティグア報道）アンティグアは、2023年～25年の世界税関機構（WCO）財務委員会の議長に全会一致で選出された。

●（18日アンティグア報道）アンティグアは19日～20日にかけて、「データ駆動開発による生活への影響」をテーマに、OECS教育大臣評議会（COM: Edu）の第8回会合を開催。

- （18日アンティグア発表）アンティグア政府は、カメルーン人等への労働許可証発行手数料の免除を発表。
- （18日セントビンセント報道）ゴンサルベス首相は、トリニダード・トバゴで開催された地域犯罪シンポジウムにて、一部の犯罪に対する死刑導入を改めて要求した。
- （21日セントビンセント報道）ゴンサルベス首相は、セントビンセント政府は台湾政府および国民との外交関係を維持すると改めて述べた。